規

則

◇鳥取縣規則第七号

鳥取縣屋外廣告物條例施行規則を次のように定める。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾

愛

鳥取縣屋外廣告物條例施行規則

第一條 第五條の基準は次の通りとする。 鳥取縣外屋廣告物條例(以下「條例」という。)

一、公益上やむを得ないものとは国又は地方公共團体 一、看板とは自己の事業又は営業に関するもので自己 てその面積が六平方米未満のものをいゝ、慣例上や の事業所又は営業所に表示又は設置するものであつ がその事務のため表示又は設置するものをいう。

> 昭 第 + 五. 月三日

> > 金

矅

日

千 八 号

るものをいう。

三、一時的なものとは表示又は設置する期間が七日以 内のものをいゝ、仮設的なものとは季節的亮出のた めにする標旗、標燈等をいう。

四、美觀風致上差支えないものとは公園、遊園地等に 少なものをいう。 設置した腰掛に表示するものその他とれに類するさ

第二條 を告示しなければならない。 け、又は廣告物の規格を定めたとき、 條例第六條の規定により場所を指定し施設を設 知事は、その旨

第三條 屋外廣告物又はこれを掲出する物件の表示又は

設置の許可期間は特別事由ある場合を除くの外三箇年

第四條 條例の規定による許可申請書の樣式は左の通り とする。 以内とする。

九二 十月 _= 号日 (第三種郵便物認可)

鳥取縣公報

火每 金週

曜日発行(株日ニ當ル)

第二十五年

むを得ないものとは祭典、

法要、説教等のためにす

國定規格 A 五判

年

屋外廣告物表示

(設置)

許可

=

屋外廣告物変更

(改造:

移轉)

許可申請書

別紙樣式第

号

管 出

理 願

耆 者

住所

氏名 氏名

住所

鳥取縣公

第二千八十

)申請書 昭和二十五年二月三日 (第三種郵便物認可

1 管 出 第五條 別紙樣式第二号 第六條 別紙樣式第一号 行の日から適用する。 との規則は公布の日 註一、住所又は場所は番地まで記載し、 鳥取縣知事 号による。 Ξ 三、 理 願 屋外廣告物表示 属するときはその承諾書を添附すること。 ありては名称 屋外廣告物管理者変更届書 屋外廣告物変更 を記載すること。 屋外廣告物除却届書 屋外廣告物表示換届書 屋外廣告物表示 者 者 屋外廣告物表示 表示又は設置する場所が他人の所有又は管理に 図面を三通添附すること。 附近見取図を添附すること。 條例の規定による届書の様式は左の通りとする。 條例第十四條の規定による記載は別紙樣式第八 住所 住所 住所 住所 昭和 則 年 か 事務所の所在地及び代表者の氏名 殿 ら施行し鳥取縣屋外廣告物條例施 (設置) (設置) (改造 (設置) 月 H 氏 移 工事完了届書 繼続許可 許可申請書 鳥取縣受 轉) 氏名 氏名 氏名 氏名 許可 申請書 別紙樣式第七号 別紙樣式第六号 別紙樣式第五号 別紙樣式第三号 別紙樣式第四号 別紙樣式第二号 申請書 法人の場合に 第 名 **(B)** 号 管理者 要き響照表 はを明示 そ件又の のうは方 大と音法 新移轉場所 意匠設計者 工事旋行者 註一、 鳥取縣知事 右の通り変更 右の通 昭和 三、移轉先が他人の所有又は管理に属 二、移轉のときは移轉先の附近見取図を添附する 昭和 期着 ありては名称、事務所の所在地及び代表者の氏名 の承諾書を添附すること。 を記載すること。 日手 住所又は場所は番地まで記載し、 変更 b 住所 住所 鳥取縣屋外廣告物條例により許可申請をする 住所 昭 昭 和 縱 (改造) 和 出願者 出願者 (改造、 年 年 月 月 米 月 *و* 月 移轉) 住 ŧ H H 功移変 は図面 氏 所 予工 定事 致したから許可申請する。 定事竣 日 氏名 氏名 氏名 期竣日功 間 を三通添附 面 自昭 至昭 積 昭 和 昭 和 和 法人の場合に するときはそ 和 平方米 年 年 年 する 名 '年 月 月 1 وترك 月 日 日 月 ح 日 間 H

号 昭 和二

鳥取縣公報

第二千

八 +

+

五年二月三

第三種郵便物認可

第二千八十一号 年年 年 (設置) 月月 月 日日 日 繼続許可申請書 鳥取縣受 間|中請繼続期間 氏名 氏名 昭和二十五年二月三日 第 号 関する仕様書に 形狀、寸法 及び 番号 表示の方法 右の通り表示換致したからお届する。 昭和 匠 (第三種郵便物認可) 昭和 年 縱 届出者 米 年 住 横 月 表示期間 日 色 日 米 彩 鳥取縣受 面積 年年 平方米 第 月月 日日 号

許可表示期間 及び 番号 出 管 出 申請の理由 別紙樣式第四号 別紙樣式第三号 鳥取縣知事 右の通り繼続表示 願 願 理 理 昭和 者 屋外廣告物表示換届書 屋外廣告物表示 者 者 至目 昭和和和 住所 住所 住所 年 出願者 月 (設置) H 致した 氏 所 氏名 氏名 b. から許可申請する。 名 別紙樣式第五号 註一、住所又は場所は番地まで記載し、 鳥取縣知事 を記載すること。 ありては名称、事務所の所在地及び代表者の氏名 この届書は表示の日前五日前までに届け出るこ 図面を三通添附すること。 殿 氏 所 法人の場合に 名 **(B)**

,,0,	屋外廣告物表示(設置)工事完了届書	及び番号 昭和年月日 鳥取縣受第 号許可年月日
	出 願 者 住所 氏名	年 月 日
	管 理 者 住所 氏名	管理者変更
	及 不 番 号 昭和 年 月 日 鳥取縣受 第 号	
	元了	イの証し管理者を変見したからお届けずる
		四阳和 年 月 日
	の場所 無限 (表示) (設置)	届出者 住 所
	右の通り完了したからお届けする。	
	昭和 年 月 日	鳥取夥矢事
	届出者 住 所	別紙樣式第七号
	氏名	屋外廣告物除却届書
*	鳥取縣知事	出願者住所 氏名
	別紙樣式第六号	管 理 者 住所 氏名
	屋外廣告物管理者変更届書	
	出願者住所 氏名	及び番号 昭和 年月日 鳥取縣受第 号
10 A A	前管 理者 住所 氏名	却年月
	新管 理者 住所 氏名	除封の理由
		The state of the s

Ú

Æ.

(第三種郵便物認可)

鳥取縣公報

第二千八十一号

昭和二十五年二月三日

17

41

Ħ

•

MI

 \Diamond

鳥取縣告示第四十号

告

示

項第一号の

右の通り 昭和 除却し 年 届出者 た 月 か ら 住 お届けす 所 氏 る 名 **(P)** 規定による保母資格証明書を交付した・ 次の者に対し兒童福祉法施行令第十三條第 昭和二十五年二月三日 尾

鳥取縣知事 西

治

西伯郡御來屋町

(昭三、 今 出 = 鈴 __ 八 子

米子市上後藤二三〇 水 (昭三、 間 t 澄 番号四 番号四〇

◇鳥取縣告示第四十一号

裝蹄師法第一條第二項第一号により 証を交付した。 次の者に裝蹄師免許

期表示(設置)

昭昭

和和

年年

月月

日日

間 号

住 管

氏 者

名 Ø

氏

名

理 所

> 住 至自

許可

番号

鳥 昭

取

縣

受 年

第

許可年月日

和

月

日

別紙樣式第八号

屋外廣告物表示

(設置)

許可

済

鳥取縣知事

殿

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西

尾

愛

登錄番号 第四三号 昭 登 錄 年 月 H

和二十五年 月 日 鳥取縣 本籍地 小林国雄 氏 名

◇鳥取縣告示第四十二号

昭和二十一年十月鳥取縣告示第四百号生活保護法による

保護等のため支出する費用の基準の一部を次のように改 め公布の日から施行し昭和二十五年一月一日から適用す

る。

ーを次のように改める

生活扶助費の基準

は左に

よる

昭

和二十五年二月三日

鳥取縣知事

西

尾

愛

治

(鳥取市、 米子市、

15円		加加	6人以上 1人を増す毎に加 算するもの	~£ 1 ⊘ X	を大学 足入り
530円		>	5		
515円		4 A	4		
430円		/	ಲ	-	
405円		>	2		
305円		>			
盤	金		>	徭	Ħ

生活扶助費基準額算出表

第

倉吉町、 境町)

及 登老施設及びこれに準する 養老施設及びこれに準する 生活扶助を目的とする施設 学浪者收容施設及びこれに 準する生活扶助を目的とする施設 他 1.3751.200

盛

(第三種郵便物認可

6

区

1

1.110円

900円

鳥取縣公報

第二千八十

昭

和二

+

五年二月三日

134

14才未満

1.455円

1.315円

教表た育(め

育費支給基準額(別) による義務教育の かの教育費

肥

女

→25才未満

.350円

1.125円

60才未満

1.325円

985H

9才~13才未満

1.115円

學校給食のための実費

1.030円

805円 430円

54~ 24~ **~**₩

9才未満

5才未満 2才未満 併

争

₩

盤

保護を受ける者の狀況 により加算し得るもの 備一年未満兒の人工祭 参のための配給品実費

類

Ł

乙種

= -

二昭四和

二、三五

郡多里村山林内において遺失昭和二十四年十二月廿六日日野

甲種

Ξ

二昭 四和

Q Ξ

三徳村地内において遺失昭初廿四年十二月十五日東伯郡

類狀狩 の獵 種発

交付番号

交付年月日

遺

失年

月 H 生活扶助費基準額算出表

丰

鎔

		(角三和垂 修中訳)
		ï

年 令 金 額 保護を受ける者の狀況 により加算し得るもの により加算し得るもの により加算し得るもの をあの配給品実費 2才~5才未満 765円 満一年未満兒の人工祭 養のための配給品実費 5才~9才未満 975円 學校給食のための実費 9才~18才未満 1.060円 學校給食のための実費 13才~14才未満 1.360 1.240 教育費支給基準額(別表)による義務教育の ための教育費 14才~25才未満 1.270 1.070 ための教育費 13分~60才未満 1.165 945		860	1.050	干肉本09
金 額 425円 765円 765円 975円 1.060円 月 大 1.360 1.240 1.270 1.070		945	1.165	25才~60才未満
金 額 425円 765円 975円 1.060円 男 女 1.360 1.240		1.070	1.270	14才~25才未満
令 金 額 r~2才未満 425円 r~5才未満 765円 r~9才未満 975円 r~18才未満 1,060円 男 女	表)による義務教育の ための教育費	J	1.360	13才~14才未満
令 金 額 F~2才未満 425円 F~5才未満 765円 F~9才未満 975円 F~18才未満 1.060円	教育費支給基準額 (別		男	
令 金 額 F~2才未満 425円 F~5才未満 765円 F~9才未満 975円	學校給食のための実費	1.060円		9才~18才未満
令 金 額 ►~2才未満 425円 ►~ 5才未満 765円		975円		5才~ 9才未満
令 金 額 ►~ ² 才未満 4 ²⁵ 円		765円		2才~ 5才未満
令 金 額	満一年未満兒の人工祭 養のための配給品実費	425円		0才~2才未満
	保護を受ける者の状況により加算し得るもの	額	金	

6人以 算する

	発送発える機能を発送している。	% 老斯 三活共	Ø	
	改生 容 活	数及り		
	施設及扶助を	2的		
	り戻り	がなる	A	
	サンドル	・	~ 	
- 1				ı
			(A)	
			金	
	1,310	1.155	金額	

を増す毎に加

> \succ \succ > \succ III

435円

15日

4

ಲ

340円 420円

315円 226円

◇鳥取縣告示第四十三号

左記狩獵免狀を遺失した旨の届出があつたので同狩獵免 これを無効とする。

> 昭和 一十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾

愛

治

1

遺失者の住所 氏 名 生年月日

萩山一八五六 日野郡多里村大字 余戶三三八 東伯郡三德村大字 野見 荒木大次郎 輝治 一、 一、 一七、 一七、 四明治三七、

◇鳥取縣告示第四十四号

鳥取縣屋外廣告物條例第一條第「項第四号の道路並びに

接続地域の範囲を次のように指定する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事

西

尾

愛

治

接続地域

鉄道及び道路から望見し得る範囲

同

三朝上井停車場線

至自同東

上井町地内水伯郡三朝村地内

同

米子境線

至自 同同

余子村地內 夜見村地內

同

淀江大山線

至同 郡大山村地內自西伯郡所子村地內

道 路

国道十八号線

十九号線

至日野郡溝口自同成実

町地内

鳥取縣屋外廣告物條例第一條第

一項第五号の湖沼及びそ

附近を次のように指定する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事

西

尾

変

治

◇鳥取縣告示第四十五号

至西伯郡巖村地內自東伯郡赤碕町地內

全

同 府縣道米子大山線

溝口大山線

大山口停車場所子線

鳥取縣公報

第二千八十一号

昭和二十五年二月三日

(第三種郵便物認可)

九

湖沼及びその附近

び監督を担当する吏員を次のように指定し並びに指定を 低基準第五條第二項の規定により兒童福祉施設の指導及

取消し併せて担当施設を次のように変更する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事

西

尾

愛

治

17

、氣高郡大正村大字德尾字石堂田一五四番地先

東郷池及び湖岸から望見できる範囲

◆鳥取縣告示第四十六号

ように指定する。 鳥取縣屋外廣告物條例第二條第一項第三号の地域を次の

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾

治

東伯郡三德村三佛寺奥の院、 同納経堂、 同地藏堂、 同

文珠堂の周囲五百米以内の地域

次の道路敷はその公用を廃止する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛

治

元府縣**道**鳥取城崎線旧道路敷 十四坪

X

◇島取縣告示第四十七号

、岩美郡大岩村大字岩本字石原谷八七六番地先

一、 氣高郡大正村大字德尾字石堂田一五三番地ノ 元府縣道吉岡鳥取線旧道路敷

二地先

元府縣道吉岡鳥取線旧道路敷 二十坪

◇鳥取縣告示第四十八号

仂委員会委員を昭和二十五年一月二十五日附次のように 補充任命した。 労仂組合法施行令第二十一條の規定により鳥取縣地方労

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 尾

治

氏 生年月日

委労 区 付者 小島 高助 十八日 大正七年二月 村字荒島島根縣能義郡荒島

委労 負者 高橋要三郎 十一月七日 明治二十八年 町 鳥取縣米子市久米

◇鳥取縣告示第四十九号

昭和二十三年十二月厚生省令第六十三号兒童福祉施設最

14

次の者は兒童福祉法施行令第十三條第一項第一号の規定 により保母の資格を有する者であることを証明する。

12

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾

愛

治

住所氏名 鳥取市賀露町 馬 垣 美

惠

大正九年七月十七日生

三九号

兒 章 課 縣

事務東員

窪田

嘉彰

取消

三

保母資格証明書 保母資格証明書番号

例文による。

本間

知之

同

治

名

氏

名

の指指 定又 別消は

担当施設

番証 号票

同 同

同

教育委員會告示

◇鳥取縣教育委員會告示第一号

昭和二十五年公立高等学校入学選拔要項を左の通り定め

同

同

西垣千代治

同

同

=

る

同

草刈

武雄

指定

福祉施設

=

現檢査吏員 担当施施変更

鈴木貞子

昭和二十五年二月三日

縣敎 育委員

昭和二十五年度公立高等学校入学者選拔要項

昭和二十五年度公立高等学校全日制、 定時制、 夜間課程

◇鳥取縣告示第五十号

鳥取縣公報

第二千八十

一号

母子 寮助産施設設

昭和二十五年二月三日 (第三種郵便物認可)

、第三種郵便物認可

綜合高等學校制実施要項中「通學区制」に從わなけ

志願者は志望校の選定に当つては昭和二十四年度

りである。

、各高等学校の募集生徒数

一、入学出願資格 別紙「公立高等学校募集生徒数」の通り

新制中学校の卒業者

中学校卒業者と同等以上の学力ありと認められるも はとれと同等以上の授業時数の課程を修了して新制 国民学校入学以來九年間の課程を修了したもの又

師範学校予科修了者

青年学校本科一年修了者

以て入学資格とした中等学校の第一學年修了者 学校の第三学年修了者及び国民学校高等科修了を 其の他文部大臣に於て新制中學校卒業者と同等 国民学校初等科修了を以て入学資格とした中等

Ξ 出願手続

以上の學力あり

と認めたもの

書類並に報告書を第一志望校の校長宛提出する 日の日付印ある郵送の出願書類は有効とする。 間内に提出するよう依賴すること。但し二月二十四 取揃えて出身學校長に提出し、 願者の單獨寄留等は認めない。但し特殊の事情ある 通學区は志願者の保護者の居住地を以て决定し、 ものについては、 ればならない。 志願者の出身學校長は出願期間内に出願に必要な 志願者は入學志願者名票及び入學者選拔手数料を 入學志願者名票(用紙は本縣所定のもの) 入學者選拔手数料百五拾円 実情を調査の上委員会が决定する。 報告書と共に出願期

すること。

四 出願期日及び場所

00775

出願期日 昭和二十五年二月十五日より二月二十四日

まで

受付場所 各第一志望校

入學者選拔方法

実施する。 立高等學校入學者選拔學力檢查問題作製委員会を設 入學志願者の學力檢査を行うため教育委員会に公 志願者全員に対して同一問題により學力檢査を

評定する。 受験者個々の成績は各実施校が模範解答により之を 前項の學力檢査は第一志望校において実施し且つ

成績を綜合して決定する 力檢査及び出身學校長から提出せられた報告書の各 入學者の選拔に当つては各高等學校は志願者の學

面接試問は実施してはならない。

學力檢査の出題範囲

第二千八十一号

鳥取縣公報

昭和二十五年二月三日

(第三種郵便物認可)

選拔手数料の領收証に代える。但し郵送を必要とす 料を受理した時は受験証票を交付し之を以て入學者 る者は通信用封筒一枚(宛先明記切手貼付)を準備 各高等學校長は入學志願者名票及び入學選拔手数

學力檢査を実施するを以て原則とする。 新制中學校に於て履修せる必修全教科に耳り綜合的に

入學者選拔期日及び場所

1、學力檢查期日 昭和二十五年三月五日(日)午

前九時より

各第一志望校

入學許可者発表 三月十一日午後一時

注意事項

1、入學志願者名票及び報告書用紙は各高等學校に準 備してある。

2、學力檢査受験の際は必ず受験証票を持参しなけれ ばならない。

も之を還付しない。 旣納の入學者選拔手数料はいかなる理由があつて

うとと。 、志願についての問合は最寄の高等學校において行

T)

(第三種郵便物認可)

PAGESTA MANAGEMENT COMMUNICATION OF THE PAGESTA OF			合計	岩美実業高等學校	邑法実業高等學校	青谷高等學校		養良農業高等學校	10 提出 语名 图 起	了上口是"长三百 <u>五子</u> 祖"次			日野高等學校			
	夜間	時	全日制	定時制	定時制	定時制	定時制	全日制	定時制	全日制		定時制		全日制		
Control of the Contro	PO AGRAM CANADA OF CO. INCOME OF THE CO.		別実普業通科科科	部美 分本	倍里 野本	野谷 分本	山 ^江 中分心	村家 家 庭庭 別庭	谷中	業 土業 木	毘野 縁上 分分	予坂 _月 こ中 ト心 ^ク	^{昆口雨} 中 分分心	產業追	£	
		同一、五	同同同 一、 五八二 五五五 〇〇〇	同同	同同	同同	一同同	同同同 一 五五〇 〇〇〇	同同	同同	同同	同同	司同同	同同同	司一司	
(右道水路を含む)	同前新田	F	可同同同		同同	同同	浪 前親	字矢	t i	及び	1 昭和二十五年一	一、境界変更及び廃置分合につい	昭和二十五年二月三日	彙		
一九一八ノニ	一九一七ノニ		可同同同	•	九八		一九一六ノ一六	地		一の区域を同郡潮來町	月十五日か	値分合について	鳥	報		
同	周	同	可同同同	同同	同同	同同	司田	地目		に編入した。	ら茨城縣行方郡津知村		取縣			

	倉吉 唐 等 學 核	1	八頭高等學校		1 .	鳥取西高等學校		鳥取東高等學校	學校名	昭和二十五	鳥取縣公報
***************************************	夜間	全 日 制	定時制	全日制	夜間	全日制	定時制	全日制	課程別	年度公立	第二千八十
	通業別	機電通機氣	_{}心} 分分心	產 庭 業 別別	業通	業 二業通 別	鄉和山中 分分心	建金機電	新 利 別 及 分 校	二十五年废公立高等學校募集生徒	一号昭和
,		四	可同同同同 三三三四五 0000Q			一四	同 同 同	同同同同同紀 	- 朱	数	二十五年二月三日
		境 高 等 學 校	米子西高等學校			米子東高等學校		東伯高等學校			(第三種)
	定時制間	全日制	全日制	·	Ė	至 日	1	定時制	全日制		第三種郵便物認可
	一 帝 帝 子 中 業 が が が が に に に に に に に に に に に に に	通製漁別造撈	通土応開	電機 通 中心	第 章 業通	女子実業別科 農村家庭別科	蚕業通	中分中	连通村 家 別別 庭	業通	
		日間同同日 五四四(司同同同	司同同 同四八五 三四八五 三	五五	阿同同同 五五〇〇〇	同同同	校校校校 同同同同同 四五三三五 〇〇〇〇〇	同同同 五五五	 同同 二五五	

£,

	4		:,*
鳥坂縣公報	一	同同同同元同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同	
第二千八十一号	地地の一大九九三二二四十二十二二四十二十二二四十二十二二四十二十二十二十二十二十二十二十二十二	ニニニニニ三三三三三三三三同三三三三三三同 六六六六六七四四四四四四四四四四四四四四三三三三三 四五六七八三五五五五五四一四四 四四三三三二二三 ノノノノノ九八四三一九六五四 三二四三一三二一四 一一一一一ノノノノノノノ ノノノノノノノ 同同同同地一一一一四三 先同同同同同同同同同同同同同同地ノ	
昭和二十五年二月三日	TH	先五 間同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同	
(第三種郵便物認可)	大字 字 地 原ケ畑 平ノ辻 一、 一、	谷塚 一〇一ノ一同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同	
七	三五二 加 加 1 1 1 1 1 1 1 1	名等は たの通り 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同	

大字が方村 同新同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同 堀江 間 西 西 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同 同三同二二同二同二同二同二同二同一一一九九九九九九九九八八 、 ○○○九九五三一〇一〇九八 一〇○ノノノノノノノノノノ ノノノー三一二三三一一一二 モラー

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

三同三三三同: 四 三三三 : 四 三三二 : 四 四 - - : フ _ _ - . 一四四五 一四四四ノ 一四四三ノ , 回四二フ 四五三ノ 四五八 四五四 九六六

(第三種郵便物認可

鳥取縣公報

号

昭和二十五年二月三日

(第三種郵便物認

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

山同同畑山同畑山宅山畑宅同同同畑同田宅畑同田畑山畑同同山同畑山田同林 林 林地林 地 地 林 林 林

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

山同同畑 山同畑山宅山畑宅同同同畑同田宅畑同田畑山畑同同山同畑山田同 林地林 地

同間同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九 六六六六六六 六六五五五五五五五五五五五四四四四四四四四四四四四四三三三八七六五四三二 一〇九八七六五四三二一〇九八七六五四三二一〇九八七六五四三二一〇九八七

山同田同山同同田畑同同田宅同同田同畑田同畑山畑同田畑同同山田溜田同

一九七一四四二四二二九四 一二三九一四七五 一二五一二一八 七四 ○○二○○二一○○一○八二○○二一○○二○○二〇○二○一 九九六九○一一七二一七七四六八二八八四○一六○六六三二一○二四六六

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

橙同同同 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

八八八八八八七七七七七七七七七七七六六六六六六六六六五五五五五五 六五四三二一〇九八七六五四三二一〇九八七六五四三二一〇九八七六五四

山同田同山同同田畑同同田宅同同田同畑田同畑山畑同田畑同同山田溜田同

- 九七-四四二四二二九四 - 二三九-四七五 - 二五-二-二八 七四 ○○二○○二-○○--○八二○○二-二-〇二○二-○○二○-九九六九○--七二-七七四六八二八八四○-六○六六三二-○二四六六

認

+

昘

```
同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
迫
-七 二二四五一二二五一一四五一四 三八二九 四一一三 六
二二二一〇二二一〇一〇〇一〇二一〇一一二〇二二〇 〇二〇一一二〇
七四四八三〇二七三五〇九三二〇八九四六三九五九四五九九四三八〇四六
何押问同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
迫
八八八八八七七七七七七七七七七六六六六六六六六六六六五五五五五五五
六四三二一○九八七六五四三二一○九八七六五四三二一○九八七六五四三
一六 二二四五一二二五一一四五一四 三八二九 四一一一三 六
ニーニー〇ニニー〇一一〇〇一〇二一〇一二〇二二〇 ○二〇一一二〇
七八四八三○二七三五〇九三二〇八九四六三九五九四五九九四三八〇四六
```

```
同局局同局同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
越
------00000000
三二一〇九八七六五四三二一〇九八七六五五四三二一〇九八七六五四三二
同同同同畑山同田同同同同同同同同同同畑同宅同畑宅同畑田同畑同山畑同
同同同同同同同同同同同回回回同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
同同尾同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
 越
同同同同畑山同田同同同山同同同同同同田同田同畑同田同畑同山畑同
三 八五三七七一三二 三三一二三 三 二 二 〇一一〇〇〇一一〇〇一一〇〇一一〇〇一一〇一二〇三四二〇〇三一一〇一〇 〇 七二九七四八四一九〇二五三三二二三〇七二三〇六五九八三八三九〇九九
```

(第三種郵便物認可

昭和二十五年二月三日

```
同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
               大堂
                             00t
五四三二一〇九八七六五 四三二一〇九八七六五四三
                             Ø
           Ø
烟宅烟同田同同烟田畑同同山田山同田原同同同同同同间同同原同同烟原山原地 林林野 科野 野林野
六四四三四三六五三五〇五五三五八七五六六五一五一三七四八七九〇九一
同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
烟宅烟同田同同烟田烟同同山田山同田原同同同同同同间间原同同烟原山原
地 林林野 林野 野林野
-四三一二三六七四 九一二三二八一一三 三二六一 一
-二〇二〇一一一一二二〇一〇〇二二一二一一〇〇二二
六四四三四三六五三五〇五五三五八七五六六五一五一三七四八七九〇九一
```

	自由自由的自由的自由的自由的 전환
W.	,同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
1	H
-	同一同一一一一一一一
	○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
V	四原同畑田山田欠同田同同山同畑山同畑山畑同同山原田山同同同同同同同 野林番林林林林林野林野
	- 一、二、 一、二、 一、二、 三、 三 三二五五八 二 六二五五一二 六四一一〇七 九五三一九 二 三二
7	三 <u>—五五八</u> 三 八 <u>—五</u> — 八 <u>—</u> — — — — — — — — — — — — — — — — — —
	同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
and a second	
	同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
Ī	田
	五五五五五五五五五五五五五五五五五五五四四四四四四四四四四四四四四四四四四
1	知原同同田山田久同田同同山同畑山同畑山畑同同山原田山同同同原同山同野 林 番 林 林 林 林野 林 野 林
	三二五五八 二 六二五五一二 六四一一〇七 九五三一九 一 三一〇一一一 二 〇一〇一〇〇 一一〇一一一一〇一二一一二 〇二三四三〇八六一 一八〇〇〇八三五二二五九五八二三二〇一二二七六九七

★・---- 三六 ○三---六九-二六七七六二 五四○- 一二 二--○二--二 ○一二二○一-○一二○一二○一二○一○○ ○一 八-五六-二二-五四六-四六七七○五四六○-○○六三○○八六三九-

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同

八八八八八八八八 七七 七七七七七七七七七七六六六六六六六六五五五七六五四三二一〇 九八 七六五四三二一〇九八七六五四三二一〇九八七

鳥坂縣公報

第二千

-[-

同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
同
—————————————————————————————————————
三、
同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
同同同同同同同同 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同
五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五
/ 田山畑岡岡岡山同畑山岡宅畑山池同畑宅池岡畑山同畑同同同同同同田山同畑山 林 林 地 林沼 地沼 林 林 林 林 林
≒
五一六

同同同同同同同同同同同同

同同同同同同同同同同同

(第三種郵便物認可)

四

•••6 分…

あつた。

昭和二十四年十一月二十六日盗難に遭つた旨届出が

秋田縣山本郡常盤村では左記の通りの村長職印を

村長之印 秋田縣山

鳥取食糧事務所支所位置の変更について

昭和二十五年一月一日より鳥取食糧事務所鳥取支所の

位置を次のように変更した。

旧位置

新位置 同

鳥取市東品治町五四番地ノ

二六番地

町の左の字の名称を変更した。 昭和二十四年十二月三日から愛媛縣松山市中須賀 堀川二、九一七ノ二 第二千八十一号 九一六ノー 九九九九九九九九八八 七六五四三二一〇九八 昭和二十五年二月三日 田原田溜山田畑溜田原野 池林 池野 改正の字名 同 中須賀 同

七二二四二四三一八六 一〇二一〇一〇一一 八〇九七五七二二六七

司 同 同同同同同同同同同同同

同同同同同同同同同同同

六六六六六六六六六六六

田原田溜山田畑溜田原野 池林 池 野

七二二四二四三一八六 一〇二一〇一〇一一 八〇九七五七二二六七

村役場を左記の通り位置を変更した。 州町役場を左記の通り位置を変更した。 昭和二十四年十一月二十五日から大分縣宇佐郡長 昭和二十四年十二月一日から長野縣下水内郡外様 下水內郡外樣村大字中會根一一二 ノ 五 ノ三 二九九 同同

同 同 同

=

九一七ノー

同

旧位置 新位置

同

九一八ノー

同

同 同 同

九二三ノ 九二二ノ 九二ラ

松本二、

同 同

同

中須賀町

=;

名

字及び地番

Ξ,

役場位置の変更

同 同

同

(-)

新位置。宇佐郡長州町大字長州五三三ノ 一六四

旧位置

(第三種郵便物認可)

鳥取縣公報

第二千八十一号

昭和二十五年二月三日

二七